

日本福祉介護情報学会

第 19 回 研究大会開催要綱

大会テーマ

地域共生社会の情報環境

— IT活用による当事者・地域の主体形成を目指して

1. 大会趣旨

高齢者・少子化の進展を背景として、我が国においては現在、制度・分野ごとの縦割りや支え手・受け手という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながる「地域共生社会」づくりが進められています。

一方、IT（情報技術）の進展は著しく、AI（人工知能）やIoT（モノがインターネットのように繋がる）技術が、福祉分野でも活用されるようになってきています。こうした技術を実装するにはまだ多くの課題があるものの、高齢者や障害者等の当事者がこうした技術を活用することは主体形成となり、地域社会における人と人、人と資源の新たなつながりをつくる可能性をもっています。

当事者を含めた個人がITを活用すること（マイクロシステム）と、当事者と支援者をつなぐための情報化（メゾシステム）、支援者間をつなぐ情報化（エクソシステム）、及び制度等の情報化（マクロシステム）は有機的につながっており、地域福祉の環境を形成していると考えられるのです。

本学会ではこれまで、ソーシャルワークとしての情報活用を重視する立場から、研究大会においても地域包括ケアなど地域のネットワーク形成の情報活用を主たるテーマとしており、高齢者・障害者など当事者におけるIT活用を正面から取り上げることはありませんでした。しかし、上記したように、当事者・住民の情報化は、地域の情報環境形成と密接に関連していると考えられます。

そこで、本研究大会においては、「地域共生社会の情報環境—IT活用による当事者・地域の主体形成を目指して」をテーマとし、高齢者・障害者を含む住民のIT活用が主体形成となり、それが地域共生社会の環境形成にも資することを明らかにしつつ、さらに環境形成に必要な社会技術の開発とは何かを検討し共有することを目指しています。

2. テーマ

「地域共生社会の情報環境—IT活用による当事者・地域の主体形成を目指して」

3. 主催

日本福祉介護情報学会

4. 開催校

岩手県立大学

5. 日 時

2018年11月18日(日) 10:00~16:30

6. 会 場

いわて県民情報交流センター

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号

午前 7階 岩手県立大学アイーナキャンパス

午後 8階 会議室 812

7. プログラム

9:30~ 受付開始

10:00~12:00 **自由研究発表** (会場:7階 学習室1・4)

12:00~12:40 昼食 (会場:学習室1・4)

12:40~13:10 **学会総会** (会場:学習室1)

13:20~13:50 **基調報告** (会場:8階会議室802)

テーマ「地域共生社会の実現とICT活用」

高橋 紘士(東京通信大学・日本福祉介護情報学会顧問)

13:50~14:00 休憩

14:00~16:30 **シンポジウム** (会場:8階会議室802)

「IT活用による当事者と地域の主体形成」

14:00~15:20 **実践事例報告**

①障害者と地域の主体形成

伊藤史人(島根大学: NHK主催教育コンテンツ国際コンクール日本賞にて「EyeMoT」が経済産業省大臣賞を受賞。重度障害者の「生きたい」を支援) 板倉ミサヲ(岩手県立となん支援学校・ITによる支援を活用し72歳ではじめて就学)

菊池直美(岩手県立盛岡青松支援学校・特別支援学校のICT活用を促進するICTいわて事務局)

笠井健(北良株式会社代表取締役: 避難が困難な障害者等の災害支援)

②高齢者と地域の主体形成

小川晃子(岩手県立大学: 日本福祉介護情報学会理事: 高齢者の能動的な安否発信であるお元気発信を基盤としたコミュニティづくりに取り組む)

東根弘子(お元気発信利用者・元民生委員・老人クラブ会長)

酒井和雄(川前地区高齢者支援連絡会会長)

③医療福祉の連携と地域の主体形成

鎌田弘之(盛岡赤十字病院健診部部長: 釜石市平田における重層的見守りに取り組む)

古川明良（社会福祉法人清風会 特別養護老人ホームあいぜんの里施設長）

15:20～15:30 休憩

15:30～16:30 **パネルディスカッション**

上記事例発表者に以下の4名を加え、パネルディスカッションを行う。

【コーディネーター】小柳達也（八戸学院大学）

【コメンテーター】

佐藤哲郎（岩手県立大学：コミュニティワークの主体形成とICT活用）

齋藤昭彦（岩手県立大学：公共政策と主体形成）

長谷川高志（日本遠隔医療協会・岩手県立大学：遠隔医療と主体形成）

17:00～19:00 懇親会（場所「スカイメトロ」マリオス20階）

■参加申し込み

- (1) **参加対象** 本学会会員にかかわらず、関心のある方であればどなたでも参加できます。
- (2) **参加申込** 電子メールまたはファクシミリで、大会事務局 (taikai2018@jissi.jp) までお申し込みください。※申込みなしでも参加可能ですが、資料配布の部数準備のために事前連絡があると助かります。

■参加費

- | | | | |
|-----------|--------|-----------|--------|
| ① 会員（一般） | 2,000円 | ② 会員（学生） | 1,000円 |
| ③ 非会員（県外） | 2,000円 | ④ 非会員（県内） | 1,000円 |

※法人会員は2名まで一人2,000円、3名目からは一人5,000円となります。

※当日会員申込をした場合は、暫定会員として会員と同じ参加費になります。

※参加費は大会当日、受付にてお支払ください。事前の振り込みなどは受け付けておりません。

■懇親会

- (1) **会場**：スカイメトロ（盛岡市盛岡駅西通2丁目9-1 マリオス20階）
- (2) **費用**：一般 4,000円 学生 3,000円
- (3) **参加申し込み**：必ず事前（10月30日（火）まで）の参加申し込みを行ってください。
- (4) **備考** 直前キャンセルの場合、費用負担していただく場合があります。

■問い合わせ先

大会事務局：岩手県立大学社会福祉学部 小川晃子研究室 気付

住所：〒020-0693 岩手県滝沢市菓子152-52

電話・ファクシミリ：(019)694-3343

E-mail：taikai2018@jissi.jp